

令和5年5月吉日

フジテック株式会社の株主の皆様へ

株式会社ウチヤマ・インターナショナル
代表取締役 内山 高一

株式会社ウチヤマ・インターナショナル（以下「弊社」といいます。）は、関連企業等を含め、フジテック株式会社（以下「フジテック」といいます。）の約10%の議決権を有する株主です。フジテックの長期保有を通して、フジテックの企業価値向上と、社会への貢献を応援する企業です。弊社は、フジテックに対して、本年6月21日に開催予定の第76期定時株主総会（以下「本定時株主総会」といいます。）に株主提案権（以下「本株主提案」といいます。）を行使し、強力かつ信頼できる独立社外取締役8名の候補者の推薦と、全株主共同の利益となる議案を中心に、フジテックの経営とガバナンス正常化とさらなる向上を目指してまいります。

弊社は、皆様と同じフジテックの株主として、フジテックに対して、最高のコーポレート・ガバナンス水準と株主価値を望むなか、2023年5月23日にフジテックが公表した、極めて不規則で偏見に満ちたリリース（「定時株主総会の付議議案及び株主提案に対する当社取締役会の意見に関するお知らせ」（以下「本件公表文書」といいます。))について、懸念を表明するために、この手紙を差し上げました。この手紙は、弊社の独立取締役候補者8名も同様の懸念を表明しているため、彼らとの議論を経て作成したものです。

フジテックは、弊社が推薦する社外取締役候補者全員の選任につき、フジテックが反対する旨を意見表明いたしました。しかし、フジテックが述べる8名の社外取締役候補者全員の選任に反対する理由には、事実誤認が認められます。

- ・ 具体的には、本件公表文書の12頁を見ますと、そこには、「株主提案に係る候補者については、指名・報酬諮問委員会から、候補者について外部専門家の支援を受けて実施したインタビューの結果及び当該外部専門家の意見も踏まえ、取締役として選任する必要はない旨の答申を受けております。」と記載されております。当該記載は、あたかもフジテックにおいて、弊社が提案する社外取締役候補者全員と面談したかのような印象を与える記載となっております。
- ・ しかし、事実として、弊社が推薦する8名の社外取締役候補者のうち、面談を受けたのは4人とどまります。フジテックが、8名の社外取締役候補者全員

と面談をした事実はありません。また、実施された取締役候補者4名の面談についても、内2名の面談については、フジテックの指名報酬諮問委員会の委員が参加しておらず、指名報酬諮問委員会の委員以外の取締役が面談に参加する形となっております。さらに、具体的な面談の内容についても、フジテックの取締役は質問などに積極的に関与せず、専ら外部専門家がインタビューを行ってまいりました。

- その他、フジテックが提案している6名の取締役候補に対しては、弊社取締役候補者4名の面談に関与した外部専門家とは異なる会社が面談を実施しております。しかし、本件公表文書にはその点の記載がありません。さらには、本件公表文書では、なぜ、会社提案役員と株主提案役員とで異なる外部専門会社を活用したのか、そのような方法で取締役の選任手続きの公平性が保たれるのかについて、一切の説明がありません。
- この欠陥のあるプロセスをさらに悪化させるために、フジテックは、取締役会が弊社の候補者に正式に反対する意見を公表した後（翌日）、面談が未実施の残りの4人の独立候補者に引き続き面接を行うよう要請しました。弊社の候補者4名は、5月19日（金）に面接を行い、フジテックは、1営業日という短期間しか検討せず、5月23日（火）に弊社提案の候補者選任に反対する声明を発表しました。その意見表明後、フジテックは、5月24日（水）、弊社に対し追加面談を要請しました。本提案および弊社提案取締役候補者に関するフジテック取締役会の選定プロセスおよび社内議論の程度と妥当性が疑問視されます。このような状況の中、残念ながら、4人全てが参加しないとの意見で共通しております。

これまでの経緯だけみても、残念ながらフジテックの現取締役会は、会社の長期戦略と幅広いステークホルダーの利益について真剣に対話する姿勢が見えません。弊社は、フジテックの長期的なガバナンスと企業価値を思う株主として、この状況によって例証された、フジテックの極めて貧弱なガバナンスに警鐘を鳴らすべきであると考えて、今般このようにレターを公表することといたしました。

株主の皆様におかれましては、上記事実経過を正しくご理解いただき、弊社が推薦する8名の社外取締役候補者を選任いただきますようお願い申し上げます。

詳しい情報が必要な場合は、ウェブサイト（www.FreeFujitec.com）または直接（Team@freefujitec.com）までご連絡ください。

何卒、宜しくお願い申し上げます。